福祉公社〝まごころヘルプ〟利用・提供会員を募集

市民の善意からスタートし、全国でも珍しい市民参加型在宅福祉サービスを行っている市福祉公社「まごころヘルプ」。ここでは在宅介護など日常生活で手助けを必要とする利用会員と、手助けできる提供会員が、互いに会員になり、有償（非営利）で助け合いを行っています。

平成五年にスタートして以来、年々利用会員、提供会員とも増え続けており、本年度は三月十九日現在で利用会員六百五十人、提供会員八百四十人が登録。ここ数年の傾向では、在宅介護のニーズの高まりから利用会員の増加の割合が高くなってきています。

河田珪子まごころヘルプ室長は「利用会員のニーズに応えるために、利用会員の三倍の提供会員が目標でころヘルプ」。ここでは在す。月に二時間ぐらいでも大歓迎。都合のいい時間に気軽に手助けしてもらえれば」と呼び掛けています。

サービス内容　食事・車いす・通院・散歩などの介助、食事作り、洗濯、掃除、買い物、出産直後の援助

利用・活動謝礼　日常家事援助・介護・介助…一時間八百八十円（重介護…一時間千三百十円）で、二時間目以後は一時間につき六百円

会費　利用会員…年二千円、提供会員…年千円

賛助会員　個人…年二千円、団体・企業…年一万円

4月10日に入会説明会

まごころヘルプでは、利用会員、提供会員ともに参加を希望する人を対象に入会説明会を実施します。お気軽に参加ください。

日時　四月十日午後一時半～三時半

会場　市役所本館三〇一会議室

申し込み　当日直接会場へ

問い合わせ　市福祉公社まごころヘルプ室（☎2226・2269）へ

輝け青春☆ 夢に向ってゴール！

障害者チーム・パラボックス。左から中嶋さん、須貝さん、大橋さん

障害者サッカーを全国に広げる（後編）

「新潟で障害者サッカーチームを作り、全国にも広げていきたい」とメンバーを集めに奔走する大橋佳介さん（一、新石山三）。

生まれつき脳性マヒのため右半身が不自由というハンデキャップを乗り越え、夢に追ってゴールを目指している。

○念願の障害者チーム結成

小学三年生のころからサッカーを始めた大橋さんは、平成六年、国立身体障害者リハビリテーションセンター（埼玉県所沢市）で、障害者サッカーチームを結成した。新潟に戻ってからも「とにかく大好きなサッカーをやりたい」と、昨年九月、健常者の友達に声を掛け、五人制のフットサルのチーム・パラボックス（PALABOX）を結成。健常者チームでキャプテンを務めながら、障害者チームの編成に奔走した。

そして今年二月、大橋さんの呼び掛けで二人のメンバーが参加し、念願の障害者サッカーチームが始動。チーム名も健常者チームと同じ名前（英語の綴りが一字違う）のパラボックス（PARABOX）とした。

○新たな挑戦

「もう一本いくぞー！」

大橋くんの掛け声が体育館に響く——。不自由な体をものともせず、真剣なまなざしでボールを追う三人——。練習後、三人は声をそろえて「メンバーを募集しています。障害者でもあきらめずにチャレンジしてみよう」と熱く語る。

メンバーの一人は、大橋さんと所沢市のリハビリテーションセンターで一緒にボールをけっていた、中嶋悠さん（○、西大畑町）。中嶋さんは高校生のとき、サッカーの練習中に脳梗塞で倒れ、それ以来、右半身マヒに…。サッカーを再開したときは「まだ自分がこんなに動けるものかと、自信が持てた。もっとうまくなりたいし、障害者のメンバーを増やして試合に出たい」と目標を語る。

もう一人は、須貝順治さん（○、新発田市）で、十六歳のとき、バイクで事故に遭い、左半身マヒと左目に障害が残っている。自らゴールキーパーを買って出た須貝さんは「大橋君に出会えてよかった。どこまでやれるか挑戦したい。障害者でも、ここまで出来ると言うものを見せたい」とガッツポーズをして見せた。

そして三人の練習を陰で支える鈴木貴理子さん（新津市）が車いすからエールを送る——。

三月九日には、初めてとなる健常者チームのパラボックスと合同練習をすることになった。大橋さんは「始めは心配していたけれど、みんなサッカーを通じて、自然と溶け込んだ。みんな楽しいんです」とニッコリ。

そして「何とかあと二人障害者のメンバーが加入してもらいたい。早く試合に出たいですね」と次なる目標に向け瞳を輝かせた。

お口の健康ガイド

口臭

お口のにおいは、体臭と同様にだれもが持っています。通常は、寝起き時・緊張時など口が渇いている時に、お口のにおいが強くなります。これはだ液による口の中の自浄作用が低下し、細菌が増殖した結果によるものです。にんにくを食べたり飲酒後のにおい同様、時間の経過とともに消失します（生理的口臭）。

問題となるのは、終日におう病的なものです。

原因としては、胃炎などの消化器疾患、糖尿病などの全身疾患、むし歯、歯周病、舌苔（舌表面の白い苔状の物質）、汚れた入れ歯など口の中に由来するものがあります。

口の中に由来する口臭の割合は高く、中でも舌苔が原因となっていることが多くあります。舌の表面の凹凸部に付着した食物、はがれ落ちた細胞・細菌からなり、うがいをしても落ちません。

口臭を感じたら歯科医師に相談してください。

（市歯科医師会）

1歳・2歳児の医療費を助成 申請方法が変わります

市では、一歳、二歳の幼児を対象に医療費の助成を行っています。

四月から新たに資格認定申請を行う際に、申請者名義の振込先金融機関名を記入してもらうようになります。今後は振込先が登録され、これまでのように医療機関からの証明書である「助成申請書」に、その都度記入する手間が省けますので、ご協力ください。

申請に必要なもの　印鑑、母子健康手帳、健康保険証、子ども医療手帳、健康保険証

受付窓口　市民課⑤番窓口、地区事務所、連絡所、東・西保健所

問い合わせ　保健衛生課（☎内線2708番）へ

障害者 福祉タクシー助成券 自動車燃料費 申請は4月1日から

市では、重度心身障害者を対象に社会活動などに参加するための福祉タクシー助成券の交付や、自動車燃料費の助成を行っています。

平成九年度の申請は、四月一日から受け付けます。

申請窓口　障害者福祉課（市役所本館一階☎内線2623番）、地区事務所

	①福祉タクシー助成	②障害者自動車燃料費助成	③リフト付タクシー利用助成
対象	身体障害者手帳1、2級と3級の一部（下肢、体幹、脳原性運動、内部障害）または療育手帳Aを所持する人	身体障害者手帳1、2級と3級の一部（下肢、体幹、脳原性運動、内部障害）または療育手帳Aを持ち本人・家族が車を所有し障害者のために運転する場合	身体障害者手帳を持ち車いすなどを使用しないと移動が困難な人
助成内容	1枚540円の助成券を年間48枚交付。ただし10月以降の申請は24枚	年間25,920円。ただし10月以降の申請は12,960円	リフト付タクシーと小型タクシー料金の差額を助成。1冊10枚つづりの利用券を枚数制限なしで交付
持ち物	身体障害者手帳または療育手帳、印鑑	身体障害者手帳または療育手帳、車検証、申請者（障害者本人※ただし、障害児童の場合は保護者）の銀行通帳、印鑑	身体障害者手帳、印鑑
併給制限	①と②を同時に受給することはできません。いずれかの制度を選択してください。		

※福祉タクシー助成券・利用券はタクシー会社等が実施する1割引きと同時に利用できます。

春季市民総合体育祭

バスケットボール

期日　5月5・11日
会場　市体育館、ほか2カ所
種目　男女別　**参加費**　1チーム4,000円
対象　市内在住・在勤の社会人
申し込み　4月4日までに所定の申込用紙を市バスケットボール協会（ファイブ内☎224-2501）へ

講演会

「遺伝子組換え食品とその問題点」

日時　4月7日午後1時～3時半
会場　自治労会館（白山浦1）
講師　天笠啓祐（ジャーナリスト）
申し込み　当日直接会場へ
問い合わせ　食生活改善普及会（☎265-4167）へ

市民講座「がん末期の痛み」

日時　4月19日午後2時～4時
会場　市民プラザ　**定員**　500人
内容　がんの痛みの治療とターミナルケア、ほか
申し込み　4月5日（消印有効）までに往復はがきに住所、氏名、年齢、職業を記入し日本麻酔学会事務局・新潟大学医学部麻酔学教室（旭町通1☎222-5205）へ
※応募多数の場合抽選

医師による精神保健福祉相談

月日	会場	時間	申し込み
毎週木曜日	東保健所	午後1時～3時	電話で会場へ（秘密厳守）
毎週火曜日	西保健所		

児童センター

申し込み　同センター（万代市民会館内☎246-7711月曜休館、午前9時半から受け付け）

◉一輪車ミニミニ講習会
日時　4月6日午前10時半～正午
対象　小学1・2年生の初心者先着10人

◉ブーメランを作って遊ぼう
日時　4月12日午後1時半～3時半
対象　小学生先着20人　**参加費**　100円

新潟障害者職業センター

申し込み　同センター（大山2☎271-0333）へ

◉職業準備訓練生
訓練期間　5月6日～6月27日
内容　働くことの基本的ルールやマナー
対象　就職を目指す知的障害者・身体障害者
※事前に専門カウンセラーとの相談あり

◉ワープロ・パソコン講習生
期日　第1期4月14日～5月9日、第2期5月28日～6月20日、第3期7月14日～8月8日
対象　就職を目指す身体障害者各8期先着4人

育児相談

持ち物　母子健康手帳
申し込み　当日直接会場へ

月日	会場	時間
4・17	西地区保健センター	午後1時～3時
4・1	入舟地区保健センター	午後1時半～3時
4・8	西保健所	
4・24	坂井輪地区保健センター	午前10時～11時半 午後1時～3時

お誕生すぎからの幼児食

内容　おいしく食べられる食事の話と調理実習　**参加費**　300円
対象　1・2歳児の母親または保育者
持ち物　母子健康手帳、エプロン、三角布　**申し込み**　電話で各会場へ

◉東保健所会場
日時　4月16日午前9時半から受け付け
定員　先着30人（保育あり）

◉西保健所会場
日時　4月11日午前9時から受け付け
定員　先着25人（保育あり）

酒害相談

対象　酒で悩んでいる人、または家族

月日	会場	時間	申し込み
4/7・21	東保健所	午後1時～3時	電話で会場へ（秘密厳守）
4/9・23	西保健所		

健康相談

基本健康診査の受診記録票、健康手帳のある人はお持ち下さい。

地区	月日	会場	受付時間
沼垂	4・4	※東保健所	午前10時～11時半 午後1時半～3時
太形	4・2	※太形連絡所	
内野	4・3	西地区保健センター	午後1時半～3時

※印は栄養士による相談あり

はじめての離乳食

内容　離乳のすすめ方、試食と話し合い
対象　生後4カ月に達した子どもの母親または保育者　**持ち物**　母子健康手帳

月日	会場	時間	申し込み
4・2	東保健所	午後1時半～3時半	電話で会場へ
4・24	西保健所		
4・18	坂井輪地区保健センター		
4・22	南地域保健福祉センター		
4・25	西地区保健センター		
4・9	石山地区保健センター		

医師による老人精神保健福祉相談

対象　痴ほうや老人性神経症などで困っている人、または家族

月日	会場	時間	申し込み
4・8	東保健所	午後1時～3時	電話で会場へ（秘密厳守）
4・24	西保健所		